

フィデューシャリー・デューティー[※]

※ 他者の信託に応えるべく一定の任務を遂行する者が負うべき幅広いさまざまな役割・責任の総称

〈みずほ〉は、『〈みずほ〉の企業理念』に掲げる「お客さま第一」をはじめとした価値観・行動軸（みずほValue）をすべての役員と社員が共有し、幅広い金融サービスを持つエキスパート集団として、お客さまの多様なニーズに的確に対応し、最高水準のソリューションを提供する取り組みを行っています。

資産運用関連業務では、お客さまの利益に真に適う商品・サービスを提供し、中長期的なパートナーとして、最も信頼されるグループであり続けるため、グループ全体の方針として「〈みずほ〉のフィデューシャリー・デューティーに関する取組方針」を策定・公表しています。また、持株会社および各機能を担うグループ会社において、具体的なアクションプランを策定・公表し、お客さまの立場に立ったさまざまな施策を実践しています。

■ アクションプランを策定・公表している主なグループ会社

機能		
販売	運用・商品開発	資産管理
みずほ銀行		
みずほ信託銀行		
みずほ証券		
	アセットマネジメントOne	
		資産管理サービス信託銀行

〈みずほ〉のフィデューシャリー・デューティーに関する取組方針

□ <https://www.mizuho-fg.co.jp/company/policy/fiduciary/>

※ 詳細は各社ウェブサイトをご覧ください。

推進体制の強化

当社は、「お客さま第一」をより一層重視した業務運営を行う観点から、取組方針の見直し・高度化に向けたディスカッション等を行う「フィデューシャリー・デューティー・アドバイザリー・コミッティ」（議長：執行役社長）を設置しました。アドバイザリーとして、グループ外の学識者・有識者の方を招聘し、外部の目線での意見・提言を受けて、意見交換を行っています。

また、フィデューシャリー・デューティーに関する推進機能を担う専門組織「フィデューシャリー・デューティー推進室」を当社およびグループ各社に設置し、「顧客本位の業務運営」を徹底する観点から、グループ横断的に取組方針やアクションプランの見直し等を行っています。

具体的な取り組み

みずほ銀行、みずほ信託銀行、みずほ証券は、質の高い商品ラインアップの維持を目的に、商品導入時における運用会社・保険会社等の選定基準、既存商品の改廃基準を明確化しました。

あわせて、販売手数料および継続時手数料をお客さまへのコンサルティング・情報提供・事務費用等の対価と定義し、その考え方に基づき保険に係る手数料体系を新たに導入・開示しました。

また、営業担当者のタブレット端末に適合性判定のシステム自動判定が可能なツール等を導入する等、お客さまのリスク許容度等について従来以上に正確に把握する体制を構築するとともに、お客さまのニーズを踏まえた商品絞込みツールを導入する等、商品提案・説明手法のさらなる高度化に取り組んでいます。